

## (仮称) 中央図書館基本構想策定 検討状況 (報告)

### 1. 委託先事業者の選定

公募型プロポーザル方式により、株式会社図書館総合研究所を選定。

### 2. 市民アンケート調査の実施

#### ・ 概要

名称	「豊中市立図書館および郷土資料館に関する市民アンケート」
対象年齢	15歳以上90歳未満の市民
対象者数	3,000人
送付物	・ 市民アンケート調査票 (A4/15ページ/モノクロ印刷) ・ 参考資料 (豊中市立図書館の現状や郷土資料などについての説明) ・ 返信用封筒 (料金受取人払い)
抽出条件	9月3日(火)時点の住民基本台帳データから無作為抽出。
発送日	9月13日(金)
回答締切日	9月27日(金)
その他	・ 「(仮称)郷土資料館構想」(所管課:社会教育課)に関する調査を併せて実施。全部で37問のうち、27問が図書館、4問が郷土資料館、6問が回答者の属性に関する設問。 ・ アンケート調査票の印刷、発送、回収、集計、分析は、委託先事業者が実施。調査項目の確定、対象者の無作為抽出と宛名ラベルの準備は市で実施。

回収数が伸び悩んだため、10月8日(火)の郵送到着分まで受け付けた。回答期日を延長する旨は、豊中市のホームページ及び図書館ホームページにて告知。

#### ・ 回収数

発送数 : 2,986 件 (宛先不明等で返却された分を除く)

回収数 : 829 件 (郵送回答 : 776 件、電子回答 : 53 件)

回収率 : 27.8%

#### ・ 集計結果

集計・分析中。11月中に集計結果が出る予定。

### 3. (仮称)中央図書館基本構想策定委員会（庁内会議）の開催

令和元年度（2019年度）は、2回開催予定。2回目は、令和2年（2020年）2月頃開催予定。

< 1回目 >

開催日時：8月30日（金）15時～17時

開催場所：くらしかん3階会議室

議事

- (1) 「(仮称)中央図書館基本構想」について
  - ・ 策定の趣旨
  - ・ 策定までのスケジュール
- (2) 現在の豊中市立図書館の概要と他自治体との比較
- (3) 他自治体先進事例等の紹介
  - ・ 先進事例調査結果について
  - ・ 図書館整備に係る他市事例について
  - ・ (仮称)中央図書館基本構想策定委員会関係各課ヒアリングについて
- (4) 市民アンケート調査の実施について
  - ・ アンケート調査票の最終案について
- (5) その他

質疑応答概要

**質問**：蔵書回転率の高さおよび蔵書更新率の高さは、市民が多くの資料を借りているという一方で、蔵書数が少ないことを示唆しているのではないかと。

**回答**：タイトル数の充実に力を入れているため、ベストセラー本で1冊あたりの予約数が多くなっても一定数以上の購入は控えている。物流便を1日2便に増やすなどして、市民ニーズに応えるよう工夫している。

**質問**：基本構想には、どの程度具体的な内容を盛り込む予定なのか。予算や事業スケジュールを明らかにし、複合化に関する方針も盛り込んだほうがよいのではないかと。

**回答**：基本構想の策定は、本年度を含めて2年で策定する予定で、骨子を今年度中にまとめる。構想は、機能縮小などの再編案と電子図書館などの新たな機能の導入を含めた内容を想定している。

他市事例を参考に、公共施設同士や民間施設との複合化による相乗効果への期待を踏まえ、再編方策と併せて複合化方策を検討する必要があると考えている。

#### 4. 来館者アンケート調査の実施

- 趣旨・目的

(仮称) 中央図書館基本構想の策定に先立ち、現状の図書館を利用している市民から、中央図書館に求める機能や図書館施設の再編などを構想に盛り込む上でのニーズなどを調査することを目的に、来館者アンケートを実施する。

- 概要

名称	「豊中市立図書館に関する来館者アンケート」
対象者	豊中市立図書館来館者
対象年齢	中学生以上
配布数	2,180部 (内訳は「配布予定数と実際の配布数」のとおり)
配布方法	各図書館カウンターで手渡しにて配布 (東豊中図書館と庄内幸町図書館を除く)
配布期間	10月26日 (土) ~10月30日 (水)
回収方法	各図書館に設置する回収箱にて回収 (回収箱は11/3まで設置)
その他	調査票の作成、印刷、配布、回収は市で実施。集計、分析は委託先事業者が実施。

- 配布予定数と実際の配布数

	配布予定数 (1日当たり部数×期間中の開館日数)	実際の配布数	回収数
岡町図書館	(月曜日休館) @90部×4日間=360部	360部	集 計 中
庄内図書館	(月曜日休館) @90部×4日間=360部	246部	
千里図書館	@80部×5日間=400部	400部	
野畑図書館	(月曜日休館) @90部×4日間=360部	360部	
服部図書館	(月曜日休館) @50部×4日間=200部	200部	
高川図書館	@50部×5日間=250部	232部	
蛍池図書館	@50部×5日間=250部	197部	
合計	2,180部	1,995部	

※ 曜日や時間帯によって来館者数に差があったり、毎日来館する人がいたりするため、期間はじめの週末に多めに配るなどして、なるべく多くの人に回答してもらえるように工夫した。

- 回収数

集計中。

- 集計結果

集計・分析中。

## 5. 職場体験の中学生向けアンケート調査の実施

市民アンケート・来館者アンケートでは若い世代の回答が少ないことを鑑み、職場体験学習で図書館に来館する中学生を対象に、若い世代が中央図書館に求める機能やニーズなどを調査することを目的に、アンケートを実施する。

### ・ 概要

名称	「豊中市立図書館に関するアンケート（職場体験学習・中学生対象）」
対象者	豊中市立図書館（東豊中・庄内幸町を除く）で職場体験学習を行う中学生
配布数	約50部
方法	職場体験学習時に各図書館で手渡しにて配布・回収
実施期間	10月23日（水）～11月15日（金）

### ・ 回収数

配布期間中

### ・ 集計結果

配布期間中

## 6. 先進自治体の視察

中央図書館や今後の図書館のあり方の参考とするため、愛知県大府市の「おおぶ文化交流の杜図書館」および安城市の「安城市図書情報館」を令和2年（2019年）1月に視察する。

## 7. 勉強会の開催

豊中市立図書館の活動にご協力いただいている各団体の皆様を対象に、勉強会を令和2年（2020年）2月に開催する。外部講師による講演と意見交換会などを実施する予定。

## 8. その他

図書館職員を対象に、中央図書館を中心とした図書館組織のあるべき姿を探るためのワークショップを数回に分けて開催予定。